

平成28年農高・農大就農促進対策事業

事業主体名 鹿児島県立 山川高等学校

1 目的

本校、園芸工学・農業経済科のより一層の教育効果を高めるとともに、農業普及センターや、関連団体との連携を強化し、調査研究・営農指導・後継者育成等の事業を行うことにより、将来の揖宿地区の農業後継者を育成することを目的とする。

2 実施状況

(1) 第26回全国産業教育フェア石川大会さんフェア石川大会
第15全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト

○ 活動内容

平成28年11月6日に、いしかわ総合スポーツセンターで行われた大会に2年生の女子生徒1名が鹿児島県代表として出場した。これはフラワーデザインに関する表現力や技能を競いあうもので、惜しくも入賞は逃したが、来年の大会に向けて努力をすることを誓った。



○ 効果

教科「生物活用」でフラワーデザインを学習しているが、その成果を全国大会の大舞台で披露することができ生徒の自信につながった。

(2) 農業視察研修

○ 活動内容

平成29年2月2日に園芸工学・農業経済科の1・2年生がそれぞれに分かれて農業大学や鹿児島園芸市場・パールライス等の視察研修をした。農業の生産現場から流通までの施設と農業大学校の見学を行った。



○ 効果

生徒により一層の農業への興味関心を持たせ、鹿児島農業の現状や進路選択としての農業大学校進学までを考えさせる良い機会となった。

(3) 営農の門出を励ます会

○ 活動内容

平成29年2月9日に本校で農業大学進学者や農業関連産業に就職する生徒を励ますために指宿市長さんをはじめ指宿市農政課の方々関係機関の来賓を招き実施した。

○ 効果

多くの関係機関の方々をはじめ、在校生の祝福を受けて将来自営をする者や農業関連産業に就職する生徒が、これからの農業を支える自覚と使命を再認識し、励みとなった。



3 今後の課題、取組

これまでの活動について、再度精選してより効果の上がる方法を模索する。そのために他校での実施状況を参考にしながら、本校独自の取組を研究していきたい。